

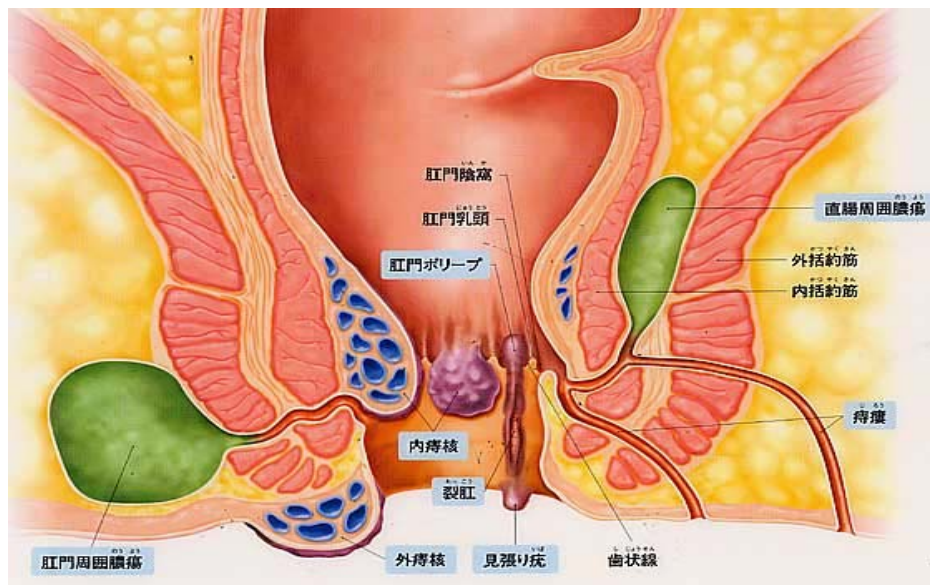
痔と肛門の話

藤本循環器科・内科 平成22年7月 院内講演 資料

資料作成：肛門どっと J P <http://www.koumon.jp/>

岡空肛門科 <http://www.okasora-koumonka.com/hemorrhoids/index.html>

4つ足歩行の動物には、いぼ痔はできないとされ、人間だけの病気です。肛門が心臓より下にあるからです。



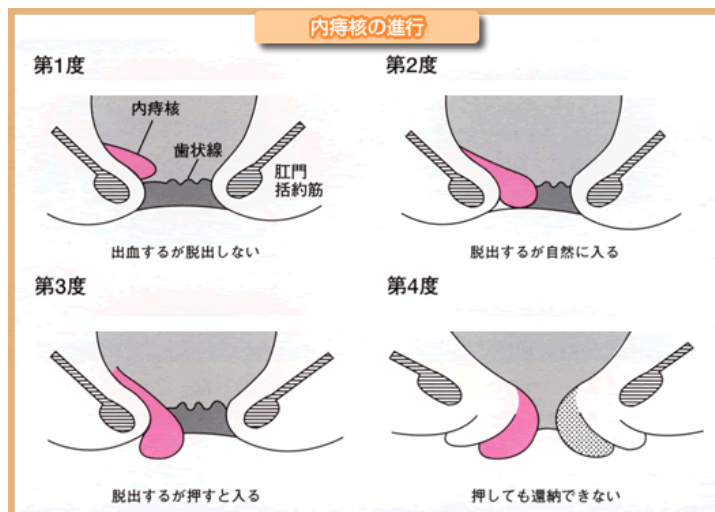
痔核 (いぼ痔)

痔核 (いぼじ) は静脈がうっ血を起こすことが原因で起こる血管の病気といわれており、内痔核と外痔核があります。

内痔核の典型的な症状は排便時の **出血** と **脱肛** ですが、ほかに肛門の違和感や痛み、痒み、汚れを訴える方もあります。出血は初期に多く、粘膜が便で擦られて傷ついた際に起きます。粘膜には痛みを感じる知覚神経がきていないので、痛みを伴わず、真っ赤な鮮血であることが特徴です。

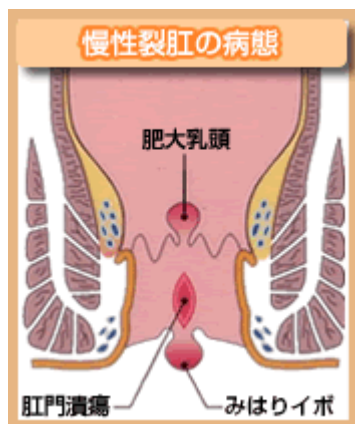
1度と2度の内痔核には薬剤による治療とパオスクレーを用いた硬化療法が行われます。

3度と4度の内痔核に対しては薬剤による治療、ゴム輪結紮療法やジオンを用いた硬化療法、根治手術が行われます。



裂肛（切れ痔）

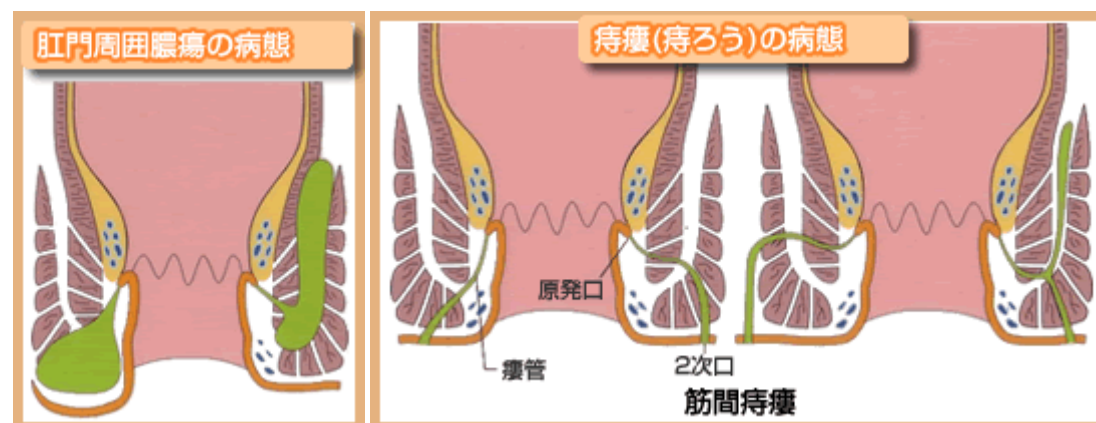
便秘による硬い便や気張り、あるいは下痢便によって皮膚の部分が裂けるのがいわゆる切れ痔です。便通を整え、皮膚の血行が良ければ治りやすいので、ほとんどの方は薬剤（坐薬・軟膏）で治ります。切れ痔の炎症により **見張りイボ** や **肛門ポリープ** を伴うようになった方、痛みが強いために肛門括約筋が緊張して皮膚の血行が不良となる方、切れ痔を長年繰り返したために肛門が狭くなった方などはそれぞれの症状に応じた手術が必要。



松島病院 松島誠医師監修 (インテンディス提供)

肛門周囲膿瘍

下痢や軟便が続いたり、便秘による裂肛により便が肛門小窩に入ることがあります。その際便中に存在する細菌が肛門腺に進入してしまうと化膿を起こし、強い痛みと腫れ、発熱などを起こします。そのような病状を肛門周囲膿瘍といい、たまった膿を出すために **切開手術** が必要となります。



松島誠医師監修

痔瘻

肛門周囲膿瘍になった方の約半分はその状態で完治しますが、残りの半分の方は感染を起こした管が残って痔瘻という病気になります。硬いしこりを触れ、膿や血が少しずつ出たり、腫れて痛んだりします。痔瘻と診断された方は手術をしないと治りません。

特殊な治療法

- PPH は、痛みを感じる神経を傷つけずに痔核を持ち上げ、元の位置に戻す治療法です。また、同時に痔核に注ぐ血管を遮断するのでうっ血していた痔核は次第に小さくなります。内痔核は、術後 4～6 週間以内に縮小し完治します。PPH の手術時間は、約 15 分と従来の半分程度です。入院期間も日帰りから 3 泊 4 日程度と早期退院・社会復帰が可能です。
- 『脱出を伴う内痔核』に ALTA 療法（ジオン注）を投与して痔を養っている栄養血管の血液量を減らし、さらに痔の中の血管を硬くして弛んでしまった直腸粘膜部に癒着・固定をさせる方法です。（内痔核硬化療法）